

短期大学部長・保育科学科長・教授

末寄 雅美

■ 学歴

1. 2001 年九州大学大学院人間環境学研究科博士課程単位取得満期修了退学

■ 学位

1. 1998 年修士号取得（教育学・九州大学大学院）

■ 研究分野

1. 保育者養成教育
2. 保育学（環境）
3. 社会教育

■ 研究キーワード

1. 実習指導
2. 環境遊び
3. 地域における保育者の体験学習

■ 研究課題

1. 2 年間の保育者養成における体験的な学びを通した保育観・子ども観の育成－環境遊びを中心として
2. 保育者養成教育における実習での保育の記録のあり方
3. 現場保育者向けの生活体験プログラムの構築とフィールドワーク
4. 保育の質の向上を目指した保育者の研修について

■ 担当授業科目

1. 教育実習指導（通年・1～2 年） 選択
2. 子ども学基礎演習（通年） 必修
3. 子ども学特別演習（通年） 必修
4. 保育原理（前期） 必修
5. 教育原理（前期） 必修
6. 子どもと環境（前期） 選択
7. 保育内容「環境」の指導法（後期） 選択
8. 保育方法とメディア（後期） 選択
9. 教育実習Ⅰ（後期） 選択
10. 教育実習Ⅱ（前期） 選択
11. 教育実習Ⅲ（後期） 選択

■ 授業を行う上で工夫した事項

※ 助教・助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項

1.	授業科目名【教育実習指導】 「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「教育実習Ⅲ」と段階的に行われる実習に対し、学生がそれぞれ課題意識を持ちながら臨めるような指導を行った。 実習事後指導では一人一人の学生に対し面談を行い、また丁寧に日誌指導を行った。実習報告会は前期に1回、後期に保育実習と合同で1回実施し、学生自身が自分の学びを客観的に振り返って後輩にプレゼンテーションする場を設けたりと主体的な学びになる工夫を行った。特に「教材研究」として、一年次には手遊び、二年進級時にはペープサートなどの教材作成と実演、二年後期では現場で継続的に使用できる教材の作成と実演を行った。
2.	授業科目名【子ども学基礎演習】 科目の主担当者として全体計画を作成した。ゼミ毎での活動を軸として、学生が話しやすい雰囲気作りや学習成果を実感できる活動への取り組みなど様々な工夫を行った。「認定絵本土」養成指定講座は複数回実施したが、特に外部講師を招いた授業では、認定絵本土としての実践力を高められるよう工夫と努力を行った。
3.	授業科目名【子ども学特別演習】 2年次のゼミ活動の科目のため、体験的な学習をできるだけ行えるよう工夫した。学外授業は、今年度は「いのちのたび博物館」の訪問を行った。また、「科学遊び」のテーマでは学生のアイデアを十分に生かせる内容を考え、シャボン玉遊び、ラムネ作り、毛糸のアート、ペーパークラフトなど学生が科学的な活動に関心が高められるような工夫を行った。また、年度の終わりには学外学習で、離島キャンプの体験学習も行った。少人数で自炊などの生活体験を、役割分担を行いながら実施した。
4.	授業科目名【保育原理】 保育に関わる基礎的な概念や子ども理解のベースとなる授業内容のため、学生にとって出来るだけ分かりやすく、かつ基本的事項を確実に身につけられるような工夫として、テーマ別のノートプリントを作成し、それをもとに授業を進行した。スライドは事例や映像など学生が理解しやすいよう工夫を行い、学生の学習ペースに十分配慮しながら授業進行を行った。オンラインでの小テストを数回行ったことで、より理解を深めることができた。
5.	授業科目名【教育原理】 保育をとりまく状況についてできるだけ新しい情報に基づいたものとなるよう、また就職後の自分にどのような影響があるか等、授業内での解説は学生が「教育」に対し日常的に興味関心を深められるように工夫した。制度や概念の理解など学生にとって理解が難しい内容は、身近な話題と関連させて説明したり、映像を用いたりした。学生の学習ペースが保てるようノートプリント形式のプリントを配布し、要点をまとめやすくした。オンラインでの小テストを数回行ったことで、より理解を深めることができた。
6.	授業科目名【子どもと環境】 「幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領」における5領域の「環境」について、そのねらいや内容、取り扱いについて、一つ一つ解説し、授業を進めた。入学して間もない学生が受講対象となるため、「幼稚園教育要領」等の文書や5領域の意義などから丁寧に説明を行い、毎回復習プリントで学習内容を確認し、理解の定着を図った。加えて、保育における遊びの意義や遊び環境との関係、遊びを引き出す玩具や教材、環境設定と保育のねらいとの関連など、概説的に取り

	扱った。
7.	授業科目名【保育内容「環境」の指導法】 前期科目「子どもと環境」と内容に関連させ、演習や実技的な内容を中心に授業内容を構成した。授業前半では、屋外での体験学習を中心に授業を組み立てた。特に、自然や生活環境への関心が高まるよう工夫した。保育活動で利用する様々な教材と思考力の発達について、映像教材や実物を用いたりしながら授業を進めた。 授業後半は、学生による「模擬保育」を行った。グループ毎に企画書を作成し、与えられたテーマに基づいた活動を2回ずつ行った。実技を行い振り返りを行うことで、学生の理解が深まっただけでなく、活動の楽しさを実感できたようである。
8.	授業科目名【保育方法とメディア】 授業の前半では、メディア環境をテーマにディベート形式での授業を行い、自身のメディア接触を元に、保育や子育て環境におけるメディアとの付き合い方について実体験から振り返る機会とした。また、生成AIや保育現場でのIT化についての課題についても学生自身が考えられるように実技や発表の機会などを取り入れつつ授業を行った。スマホを用いてGoogle Geminiを実際に利用したり、Canvaによるプレゼン資料を学ぶ等、保育や教育現場の情報化に即した授業内容を組み込んだ。 授業の後半では多様な保育方法について学ぶが、それぞれの教育方法の考え方や育ちのとらえ方などの違いを理解できるよう丁寧に説明を行ったり、映像資料等を用いて理解を深めるよう工夫した。

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	2013年5月	日本保育学会	
2.	2017年3月（発足より）	日本保育者養成教育学会	
3.	1998年10月（発足より）	日本生活体験学習学会	理事（2004-2010年、2018年-現在） 紀要編集部会担当理事（2021年10月-現在） 紀要編集部会部会長（2023年10月-現在）
4.	1996年4月	日本社会教育学会	
5.	1996年4月	九州教育学会	事務局幹事（1996-98年）

■ 研究業績等に関する事項（2024年度）

	発行又は 発表の年月	著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
（著書）					
1.					
2.					
3.					
（学術論文）					

1.					
2.					
3.					
(翻訳)					
1.					
2.					
3.					
(学会発表)					
1.					
2.					
3.					

■ 外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究				
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
1.	保育実習における現場指導担当者の実習日誌指導に関する質問紙調査	全国保育士養成協議会九州ブロック協議会	○末寄雅美 阿南寿美子 (上原真幸、大谷朝、島田知和、藤本朋美、二子石諒太、古林ゆり、脇信明)	300,000
2.				
3.				

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
1.				
2.				
3.				

■ 社会における活動

	任期 期間等	団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等
1.	2006年4月～現在に至る	柳川市保育協会保育士会研修部会	研修会助言講師（年4回）

2.	2016 年 9 月～現在に至る	福岡県八女市子ども子育て会議 委員会	会長・不定期開催（24 年度は 4 回）
3.	2018 年 8 月～現在に至る	福岡県保育士等キャリアアップ 研修	幼児教育分野担当講師（24 年度 は 8 月と 10 月実施）
4.	2018 年 8 月～現在に至る	九州保育団体合同研究会	4・5 歳児保育分科会運営委員 （24 年度は熊本にて全国大会 として 7 月実施）
5.	2019 年 6 月～現在に至る	福岡県八女市子育て支援員講座	講師（3 講座担当）（24 年度は 8 月に実施）
6.	2020 年 9 月～現在に至る	特定非営利活動法人体験教育研 究会ドングリ（NPO ドングリ）	研究部会、研究・実践担当 「保育者体験講座」の実施 （24 年度は 3 回実施）
7.	2018 年 9 月～現在に至る	日本生活体験学習学会	学会理事（24 年度は 5 回出席）
8.	2023 年 9 月～現在に至る	日本生活体験学習学会	学会誌編集部会・部会長（24 年 度は 4 回実施・12 月～9 月にか けて日常的な編集業務）
9.	2023 年 10 月～2024 年 10 月	日本生活体験学習学会第 24 回 研究大会（北九州市立大学）	大会実行委員（24 年度は実行委 員会 4 回実施・当日運営担当）
10.	2023 年 10 月～現在に至る	福岡県八女市公立保育支部会	研修担当講師（24 年度は 10 月 に実施）
11.	2024 年 2 月～現在に至る	北九州市子ども・子育て会議	専門委員（認定こども園・確認部 会員）
12.	2024 年 2 月～現在に至る	日本乳幼児教育学会第 35 回大 会実行委員会	現地実行委員

■ 学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

	任 期 期 間 等	会議・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	2024 年 4 月～現在に至る	短期大学部	学部長
2.	2020 年 4 月～現在に至る	保育科	学科長
3.	2020 年 4 月～現在に至る	人事委員会	委員・副委員長として出席 人事選考委員会の開催
4.	2020 年 4 月～現在に至る	入試会議	保育科学科長・短期大学部学部長（24 年 4 月～）として出席・ 不定期
5.	2020 年 4 月～現在に至る	運営会議	保育科学科長・短期大学部学部長（24 年 4 月～）としてとして 出席・毎月
6.	2020 年 4 月～現在に至る	点検評価改善会議	保育科学科長・短期大学部学部

			長（24 年 4 月～）として出席・不定期
7.	2020 年 4 月～現在に至る	保育科学科会議	保育科学科長として進行・毎月
8.	2023 年 1 月～現在に至る	教学マネジメント会議	保育科学科長・短期大学部学部長（24 年 4 月～）として出席・不定期
9.	2024 年 4 月～現在に至る	西南女学院理事・評議員	短期大学部学部長として出席・不定期
10.	2024 年 4 月～現在に至る	西南女学院運営協議会	短期大学部学部長として出席・月 2 回
11.	2024 年 4 月～現在に至る	西南女学院大学・大学評議会	短期大学部学部長として出席・月 1 回
12.	2024 年 4 月～現在に至る	西南女学院大学・将来プロジェクト検討会	短期大学部学部長として出席・月 1 回
13.	2024 年 4 月～現在に至る	西南女学院大学地域連携室運営協議会	短期大学部学部長として出席・月 1 回
14.	2018 年 4 月～現在に至る	西南女学院大学短期大学部附属シオン山幼稚園幼稚園運営委員	学部長（24 年 4 月～）として会の進行・不定期
15.	2020 年 4 月～現在に至る	非常勤候補者選考会議	委員・保育科学科長として出席・不定期
16.	2020 年 4 月～現在に至る	学生総合支援室運営連絡協議会	委員・保育科学科長として出席・不定期
17.	2024 年 4 月～2024 年 11 月	学長候補者選考委員会	委員として出席・不定期
18.	2017 年 4 月～現在に至る	学生アドバイザー	保育科学生のアドバイザーとして通年で学生支援を行う
19.	2024 年 4 月	西南女学院大学短期大学部附属シオン山幼稚園入園式	短期大学部学部長として来賓出席
20.	2024 年 4 月	全国保育士養成協議会九州ブロック協議会	学科長として総会（佐賀）へ出席
21.	2024 年 5 月	保育科 1 年生、附属幼稚園見学実習	実習担当者として実習の引率指導
22.	2024 年 6 月	保育科保護者懇談会	学科長挨拶・保護者面談
23.	2024 年 6 月	北九州市市立幼稚園連盟、「村上順滋先生感謝の会」への出席	短期大学部学部長として会に出席
24.	2024 年 6 月	入学者選抜説明会	短期大学部学部長として出席
25.	2024 年 6 月	保育科 2 年生「教育実習Ⅱ」訪問指導	幼稚園へ来訪し現地指導
26.	2024 年 7 月	授業表彰者選考会	短期大学部学部長として出席
27.	2024 年 7 月	西南女学院大学短期大学部附属	ゼミ担当者として学生参加活動

		シオン山幼稚園夏祭り	の支援
28.	2024 年 8-9 月	保育科 2 年生「保育所実習Ⅱ」 「施設実習Ⅰ」「施設実習Ⅱ」訪問指導	保育所、児童福祉施設へ来訪し 現地指導
29.	2024 年 6-8 月	オープンキャンパス、各回	福祉学科子ども家庭福祉コース 広報への協力
30.	2024 年 9-10 月	保育科 2 年生「教育実習Ⅲ」訪問指導	幼稚園へ来訪し現地指導
31.	2024 年 9 月	若松商業高校での進路ガイダンス	幼児教育に関するグループワーク中心の講義
32.	2024 年 10 月	保育科 1 年生「教育実習Ⅰ」訪問指導	幼稚園へ来訪し現地指導
33.	2024 年 11 月	北九州市保育研修大会	短期大学部学部長として式典出席
34.	2024 年 12 月	西南女学院大学短期大学部附属 シオン山幼稚園、クリスマス礼拝	短期大学部学部長として来賓出席
35.	2024 年 12 月	西南女学院大学短期大学部附属 シオン山幼稚園	園だより 1 月号巻頭言執筆
36.	2025 年 2 月	北九州市私立幼稚園連盟主催、 養成校との意見交換会	実習担当者・学科長として出席
37.	2025 年 2 月	保育科 1 年生「保育所実習Ⅰ」訪問指導	保育所へ来訪し現地指導
38.	2025 年 2 月	保育科教育実習、実習園打ち合わせ（教育実習Ⅰ実習園）	実習担当者として出席
39.	2025 年 3 月	西南女学院大学短期大学部附属 シオン山幼稚園、卒園式	短期大学部学部長として来賓出席